



懸け橋

練馬区立石神井西中学校
学校だより 第2号
平成26年5月26日
校長 松丸 晴美

「自由と自治」の理念に基づく「自己指導能力」の育成を目指して

「自由と自治」・・・これは本校の伝統として受け継がれている言葉です。

年度当初に生徒会役員によって行われた「西中紹介」の場でも、新入生に対して分かりやすく文章と言葉で説明がされました。

素晴らしい理念であり、この精神が本当に実現されれば、きっと日本一素晴らしい中学校になることでしょう。

過去3年間の学校評価の「自由と自治を意識して行動していますか?」という質問項目を見ると、生徒は、65%→70%→75%、保護者も77%→73%→74%と残念ながら肯定的評価があまり伸びていず、また他の項目と比較してみると、やや低い評価となっています。

私が着任して2か月が過ぎようとしていますが生徒の姿から「自由と自治」について、次のように感じています。

まず、入学式や始業式などの儀式的行事では「式服」を着用しますが、多くの生徒が服装だけではなく、言動も立派に切り替えている中で、「式服」とは思えない服装や「バッチ」をつけていない生徒が少なくありませんでした。

日々の授業では、上級生になるほど、積極的に学習に取り組んでいて素晴らしいです。特に、英語や国語の時間の音読や音楽の歌唱、班学習の時の意見交換や発表などの場面では、生徒の高い「学習力」を感じています。

今は、31日(土)に開催される運動会に向けた練習の真っ最中ですが、上級生が下級生に教える姿や全体練習での2・3年生実行委員が「列を整えて!」「そろってないよ!」などと声をかけてきびきび動く姿からは、自分たちの演技をより良いものに創り上げていこうとする意気込みを感じ

ています。特に感心しているのは、練習の最後に実行委員からの「評価」が語られることです。

このように、「自由と自治」については、機能している部分とまだまだ課題が残っている部分があります。

本校の生徒には、毎日の学校生活の様々な場面で、どの様な行動が適切か、自分で考えて、決めて実行する能力、すなわち「自己指導能力」を育んでもらいたいと考えています。

一人一人の生徒の「自己指導能力」が、学校の内外で発揮されてこそ、「自由と自治」の伝統が守られ、受け継がれていくのではないのでしょうか。

今年度の学校経営のグランドデザインに示したように、生徒の自主的・自治的・自律的な態度を育てるために、生徒会活動や学校行事、部活動などをさらに工夫していきたいと思います。その最初の一步として、月1回生徒会役員が企画し運営する「生徒会朝礼」を新設しました。

リーダーが育つことも大切なことですが、誰もがリーダーになる必要はなく、むしろ良きフォロワーが大勢いることで、質の高い集団が育っていくと考えています。

本校の素晴らしい伝統である「自由と自治」を本当に実現していくために、教職員間の協力的な指導体制や家庭や地域社会との行動連携が必要なのは言うまでもありません。



【第1学年より】

第1学年主任 長谷川 学

人間の成長、発達の記事から見て、きわめて重要な段階にあるのが思春期の時代(中学時代)です。身体的変動期は、心の動揺期であり、自己矛盾を内に抱え込んで葛藤を繰り返す時期です。理想と現実の狭間の中で揺れ動く心をややもすると自己制御できずに、思いとは違った行動に走ったりするのも中学時代です。

大人は、そういう子供に、上手にブレーキをかけるといったとても難しいことをしなければなりません。ブレーキをかけ過ぎると、子供は、自分で考えようとするをやめてしまいます。責任を放棄し、他者に依存することで、すべての責任を自分以外の者に見いだすようになります。アクセルとブレーキの関係は、表裏一体ですので、どちらか一方に偏りすぎないことが大切だと言われています。学校においては、そのバランスを常に大切にしながら子供たちに寄り添うよう努めております。お子様の学習や生活のことで、お困りのこと等がございましたら、担任、学年の教員へご相談ください。

さて、運動会に向けて熱の入った練習が繰り広げられています。先日、運動会のご案内とプログラムを配布させていただきましたが、本年度の1年生の学年レク種目は、「絆2014～Don't stop me now.～」です。この種目は、10～16人が、横一列に並び、隣り合った者と足首をひもで結び、前進する競技です。とても難しい競技ですが、うまくいかないことを仲間とともに解決していく練習を通して、仲間との絆が深まっていく競技です。

4月の保護者会でお話しさせていただいたように、子供たちは、何度も失敗する中から、自立の力を獲得していきます。保護者の皆様には、ご心配をおかけすることも多々あろうかと存じますが、どうぞ、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

【第2学年より】

第2学年主任 飯塚 貴子

昨年度、保護者の皆様にはご支援、ご協力たいへんありがとうございました。今年度、第2学年は222名の生徒たちとともにスタートしております。現在、運動会と職場体験という大きなふたつの行事に向け取り組んでおります。運動会では、中堅学年として3年生を支え、1年生にダンスを始め様々な伝統ある取り組み姿勢を伝えています。後輩たちに頼りにされながら、先輩として大きく成長しつつある姿が日々見られとても頼もしく感じられます。さらに、今年度は全学年が6クラスとなり、クラス色で様々な種目が競われます。このような縦の学び合いからも、大きな達成感や充実感が得られ、行事が成功できるように、支援したいと思っております。もう一つの大きな行事である、職場体験につきましては保護者の方々のご協力もいただきながら、職場体験先である作業所確定に向け、現在取り組んでいます。今月中旬頃までには222人全員の職場体験先が決定する予定で進めています。職場体験は、自己理解に基づき、望ましい勤労観、職業観を育てることをねらいとしています。さらに、体験的な学



習を通し得意不得意に関わらず、意欲的に取り組む姿勢や他者との関わりにおいて社会的なコミュニケーション能力を育むことを目標としています。6月4日（水）には、事前学習として、ハローワークの方をお呼びし、マナー講習会を開催する予定です。さらに、6月13日（金）の中間考査2日目終了した午後には、決定した職場体験先への事前訪問が行われます。職場体験は、6月26日（木）、27日（金）の2日間ですが、その期間中には教員をはじめ PTA の方々もご協力頂きながら、実際に体験をしている生徒たちの様子を見守ります。この貴重な体験が、生徒たちにとって上級学校への興味、関心を促し、今後進路を考える上で貴重な体験となることを期待しています。

行事が続いておりますが、学習についても落ち着いて取り組めるように自主的な学習計画の作成や家庭学習への接続について支援や助言を各教科で行っていきます。また、授業においては各時間が真剣勝負として大切に学習時間を積み上げていきます。今年度も、2学年教員一同、チームとして頑張りますのでよろしくお願いいたします。

【第3学年より(修学旅行を終えて)】

第3学年主任 三輪辰也

5月17日（土）～19日（月）2泊3日で京都・奈良の修学旅行が行われました。中学校生活最後の宿泊行事ということで、事前の学習を春休みから行い、準備してまいりました。東京駅での出発式の中で、校長先生から3つのお話がありました。

- ・ 健康と安全
- ・ ルールとマナー
- ・ 感謝とあいさつ



以上3つを念頭に置いて修学旅行を行って欲しいと言うことでした。子どもたちも実行委員を中心に、事前から準備を進めてきました。班行動においては、ほとんどの班がまとまりを見せ、計画通りに行動できました。思い思いの場所で、見学をし、おいしいものを食べ、お土産を買い、たくさんの思い出をつくことが出来ました。日本の歴史的遺産に触れ、改めて日本の素晴らしさを実感できたと思います。

また、宿舎の生活の中で、いくつかの反省点もあり、今後の課題としていかなければならないことを確認できました。良かったところ、反省しなければならぬ点を、今後活かさなければ、最高学年として、西中を背負っていくことは出来ません。運動会の取り組みや、その他の学校生活の中で、本来持っている力を存分に示してもらいたいと期待しております。



【メール・ラインをめぐるトラブルについて】

生活指導主任 武藤 祥史

最近、近隣の学校でメールやラインなどをめぐるトラブルが発生し、他校の生徒が学校に来る、夜、公園に呼び出されてケンカになるなどの問題が発生しています。本校でも以前ラインを使ってのいじめや嫌がらせがおこり、生徒同士では解決できない大きな問題に発展したことがありました。相手の顔を見ないで、言葉のやりとりをすることはとても恐ろしいことで、大きなトラブルとなるケースがあります。言葉だけが先走りし、ふざけて書いたことでも、心意が伝わらず、いじめととられてしまうことにもなります。絶対メールやラインで他人への悪口や中傷を書いたりすることはやめましょう。他の人からそのようなものが回ってきても、絶対他の人に回さないようにしてください。ご家庭でも携帯電話の使い方やルールをもう一度見直してください。お子様がトラブルに巻き込まれ、トラブルの加害者にならないように気をつけてください。普段と様子が違うな、何か悩んでいるようだなど、気がついたことがありましたら、声かけをして必要があれば担任へのお知らせください。

部活動大会結果報告

○ バスケットボール部

男子 春季第3ブロック大会 ベスト8

1回戦	石神井西中	76対43	東田中
2回戦	石神井西中	81対43	中野七中
3回戦	石神井西中	68対50	開進一中
4回戦	石神井西中	35対55	国学院久我山中

顧問より ベスト8とよく頑張りました。夏季大会は優勝で都大会出場を目指します。

女子 春季第3ブロック大会 優勝

1回戦	石神井西中	124対8	石神井南中
2回戦	石神井西中	82対18	大泉二中
3回戦	石神井西中	94対27	日大二中
4回戦	石神井西中	59対44	井草中
準決勝	石神井西中	50対40	実践学園中
決勝	石神井西中	59対39	西宮中

顧問より なんとか優勝することができました。都大会でも一戦一戦頑張ります。

○ バドミントン部

男子 練馬区春季大会(団体戦) ベスト8

2回戦	石神井西中	2対1	貫井中
準々決勝	石神井西中	0対2	大泉中
ブロック代表決定戦	石神井西中	0対2	八坂中

顧問より 夏季大会ではブロック大会に出場できるよう頑張らしましょう。

男子 練馬区春季大会(個人戦)

3年C組	内田 剛	シングルス	第3位
3年F組	山本 大翔	シングルス	ベスト8

女子 練馬区春季大会(団体戦) ベスト8

2回戦	石神井西中	2対0	三原台中
準々決勝	石神井西中	1対2	石神井中
ブロック代表決定戦	石神井西中	1対2	旭丘中

顧問より あと一歩で負けてしまいましたが、この差を逆転できるか広げられてしまうかは今後の練習次第です。

女子 練馬区春季大会(個人戦)

2年C組	稲村 圭音	シングルス	準優勝
------	-------	-------	-----

○ 卓球部

男子 練馬区春季大会(団体戦) 5位

2回戦	石神井西中	5対0	石神井中
3回戦	石神井西中	1対3	田柄中
5位決定戦	石神井西中	3対2	中村中

女子 練馬区春季大会(団体戦) 3位

1回戦	石神井西中	5対0	豊玉中
2回戦	石神井西中	2対3	光が丘三中
準決勝	石神井西中	1対3	石神井南中

女子 練馬区春季大会(個人戦)

3年C組	小野 綾子	2年D組	大山 奈央	ダブルス	3位
------	-------	------	-------	------	----

顧問より 男女とも都大会進出です。おめでとう。都大会では1つでも多く勝ち進めるよう頑張ってください。

